

普及活動情勢報告（令和5年5月分）

須崎農業振興センター高南農業改良普及所

ハウス内環境を測定した数値ってどうやって見るの？ ～北幡地域環境制御技術勉強会～



勉強会の様子

4月25日、JA高知県北幡営農センター管内で令和5年3月に環境測定装置を設置した生産者3名を対象に、環境制御技術勉強会を開催しました。ハウス内環境を測定する目的や、温度・湿度データの他に、飽差や日射量などの数値と合わせて、グラフの見方、作物の光合成について説明し、意見交換を行いました。

生産者からは、「ハウス内環境を大きく変えないためには、手動でのハウスサイド開閉では限界がある」「雨よけの場合冬場のハウス栽培とは環境条件が異なるため、どのようなデータ活用ができるのか」といった意見が出ました。

普及所はJAと協力し、環境データを活用した栽培を支援していきます。

決算や栽培のデータを経営に活かそう ～ミョウガ農家経営分析説明会～



経営や栽培状況について面談

5月10日、12日、JA高知県興津支所でJAの青色申告会員を対象に経営分析説明会を行い、ミョウガ農家22戸と面談しました。

説明会は例年JAと合同で実施しており、3年間の決算データを基に、個人の経営収支や勘定科目別のお金の動きなどを部会全体と比較し、栽培や経営の課題整理、改善に向けたアドバイスなどを行いました。

参加者からは、「一昨年の水害で休作したが収入保険で持ち直した」「重油や資材高騰の影響を受けて、被覆等の経費を削減した」「病害虫の発生を抑えて収量を増やしたい」などの声がありました。

普及所では、今後もJAと連携し、ニラやショウガでも説明会を行う予定で、農家の経営改善を支援していきます。

良質米を生産しよう！

～エコ米生産部会の現地巡回～



育苗での意見交換の様子

5月17日、JA高知県四万十支所でエコ米生産部会の育苗及び田植えの現地巡回が行われ、部会員・関係者合わせて15名が参加しました。

現地巡回は例年この時期に開催されており、普及所からは、苗の生育状況、病害虫の発生、田植前後の水田管理など幅広い情報提供を行いました。参加者から、育苗中の温度管理や病害発生時の対応など、活発な意見交換が行われました。

来月以降も現地巡回を行い、JAと連携して、良質米の安定生産につなげるよう支援していきます。

病虫害防除を徹底しよう！ ～夏秋ピーマン部会の病虫害対策講習会～



講習会の様子

5月12日、JA高知県四万十支所にて夏秋ピーマン部会の病虫害対策講習会が行われ、部会員15名が参加しました。毎年梅雨時期から増加し始め問題となる病虫害に対して、普及所は基本的な防除に関する情報提供を行っています。

今年は、環境農業推進課の病虫害担当専技を講師として招き、薬剤感受性低下のメカニズム、農薬の希釈順序、常温煙霧についてなど幅広い情報提供をしました。部会員からは、「常温煙霧を初めて知った」という声や、「展着剤の効果的な使用方法を知れてよかった」といった意見が出ました。

今後もJAと協力して個別巡回を中心に、病虫害防除を徹底していきます。

非辛みシシトウ品種ってどんなもの？ ～四万十シシトウ研究会総会～



総会の様子

5月16日、JA高知県四万十支所にてJA高知県四万十シシトウ研究会の総会が開催され、会員5名が参加しました。

普及所からは、高知県が育成した辛みのないシシトウ品種のこれまでの栽培経過や、昨年度の実証試験結果から見られた品種の特性や栽培時の注意点等について報告しました。実証試験は今年で3年目になりますが、実証農家からは「仕立て方等栽培方法を検討したい」といった意欲的な意見が聞かれました。

今年からシシトウを栽培する会員もおり、今後もJAと協力しながら基本的な栽培指導だけでなく、県内の栽培地での現地研修や情報提供を行っています。